

保護者への覚書

補習校の運営上、あるいは生徒の指導上、保護者のご協力が不可欠であること御承知の通りですが、以下の点につきまして、改めてご理解・ご協力をいただきたく、宜しくお願い致します。

運営委員参加義務

補習校は保護者全員の協力の上で成り立っており、日頃の運営はもとより各行事の開催・準備においてもの保護者全員参加が必要です。運営委員会は約10名の保護者から選出された委員からなっておりますが、委員には皆さんが持ちまわりで参加いただいております事を御承知おき願います。

国語の教科書を勉強

本校は、日本の学校で使用されている文部科学省の国語の教科書を年度内に終えることを目標としています。編入時には入学許可の前に2回まで授業見学ができ、保護者との相談・合意の上で、一学年下のクラスを選択して頂くこともあります。また、出席日数があまりにも少なく学年到達目標に達することが出来ないと見込まれる場合等は、保護者と相談・合意の上で同じ学年に留まることができます。

家庭学習は必要不可欠

本校は補習授業校であり、日本人学校や私立在外教育施設(私立学校の海外校)とは大きく異なります。家庭学習が主でありそれを補うものとして学校が存在しています。限られた時間の中で国語力の維持・向上を果たすために毎回必ず宿題が出されます。お子様のサポートをお願いいたします。

講師との連携が大切

クラス運営のご意見、家庭学習のサポートの仕方、進級に対しての不安など、担当講師は保護者の皆様と出来るだけ連絡を密にしていきたいと考えています。年に最低1回は各クラス懇談会または面談の時間を設けていますが、必要に応じて担任講師までご連絡下さい。お子さまのそれぞれのがんばりは「あゆみ」に記して毎学期にお渡ししています。

学校行事は参加が原則

日本の学校文化を学ぶという目的のもとに運動会・遠足・学習発表会(クリスマス発表会)・入学式・卒業式を行っています。文化習得も学校目標の一つで授業の一環となります。

体調を整えて登校

金曜日の晩はお子様を早めに就寝させてください。土曜日の朝は、朝食をしっかり食べさせて下さい。睡眠不足や朝食抜きによる空腹では、授業に集中できません。

朝礼に遅れた場合は遅刻

朝礼も授業の一環です。朝礼が始まると、体育館の入り口のドアを閉めます。朝礼に遅れた場合は遅刻とし、あゆみにも記載することに致しますので、遅刻のないよう余裕を持ってご登校下さい。

おもちゃ・菓子類の持ち込みは原則禁止

おもちゃ・ジュースなどの飲み物(但し、飲料水を除く)・食べ物の類の持ち込みは原則禁止しています。やむを得ない場合は、授業時間中(9~12時)は鞆より出さないようにお子様にご指導願います。

置き忘れにご注意

下校時、お子様の持ち物だけでなく、保護者の方の忘れ物も増えています。現地校の忘れ物と区別がつかない場合もあり、校舎管理委託者にも迷惑がかかります。充分ご注意ください。

連絡帳のチェック

連絡帳は必ず毎回ご確認ください。また、お子様に連絡事項・配布物がないかどうか、一言お尋ね頂くようお願い致します。新学期の最初の日にはあゆみをご返却下さい。また、授業内容や家庭学習等に関するご相談、ご質問、ご意見等ありましたら、学校内で担当講師までいつでも直接お話し下さい。

欠席の場合は必ず講師へ連絡

教材の準備等に差し障りがあるなど、無断欠席は講師や他の生徒に迷惑がかかります。必ず電話かメール等にてできるだけ早めに(メールの場合は遅くとも前日、その他の場合は遅くとも当日朝まで)、担任講師まで確実に連絡してください。

転出・休学の際には届出を

転出・休学(1ヶ月以上の長期欠席)の場合は、講師の指導計画や監督当番に影響しますので、転出届、休学届の用紙を補習校ホームページから入手の上、必要事項をご記入いただき、できるだけ早めに担当講師および運営委員会までご提出下さい。

以上